

ラグビーワールドカップ 2019™に向け、英国・豪州の調査を実施 ラグビー高関心層は男性、20代、高所得層 約7割が、日本で観戦したい！

本市では、シティブランド向上や集客・賑わいづくりを目的として、データに基づき、戦略的な海外プロモーション及び誘客を行っています。

この度、ラグビーワールドカップ 2019™決勝戦の横浜開催の機会をとらえ、今後のプロモーション戦略や施策検討に活用するため、ラグビー人気が高いとされるイギリス及びオーストラリア在住の日本への旅行希望者を対象に、調査を実施しました。

調査の結果、ラグビーへの関心は、女性よりも男性が 15pt 程度高く、年代別では 20 代、年収別では高所得層で最も関心が高いという結果となりました。

また、高関心層における日本でのラグビーワールドカップ 2019™観戦意向は、イギリス、オーストラリアともに、約 7 割となりました。

1 調査概要

(1) イギリス調査

調査方法	インターネット調査
調査対象	イギリスの 20～59 歳の男女 海外旅行経験があり、日本への旅行希望者
調査期間	平成 29 年 1 月 10 日（火）～1 月 18 日（水）
サンプル数	406 人
主な調査項目	ラグビーワールドカップ 2019™の認知、日本での観戦意向 など

(2) オーストラリア調査

調査方法	インターネット調査
調査対象	オーストラリアの 20～59 歳の男女 海外旅行経験があり、日本への旅行希望者
調査期間	平成 29 年 7 月 6 日（木）～7 月 19 日（水）
サンプル数	311 人
主な調査項目	ラグビーワールドカップ 2019™の認知、日本での観戦意向 など

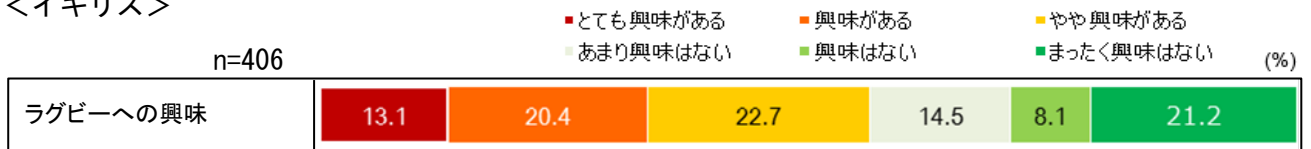
次ページあり

2 調査結果

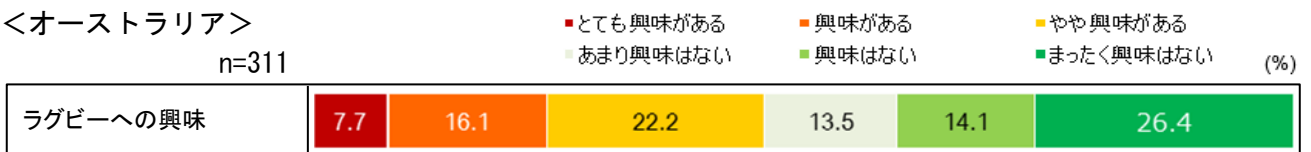
(1) ラグビーへの興味

ラグビーへの興味について、「とても興味がある」「興味がある」の合計はイギリスでは33.5%、オーストラリアでは23.8%となった。

<イギリス>



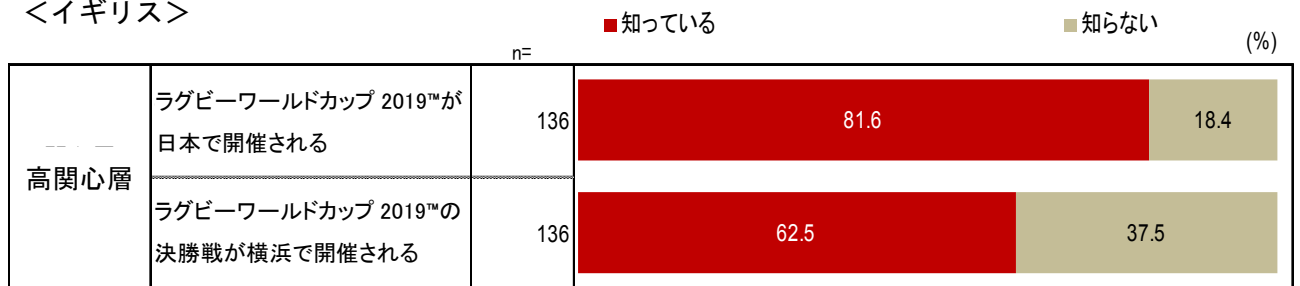
<オーストラリア>



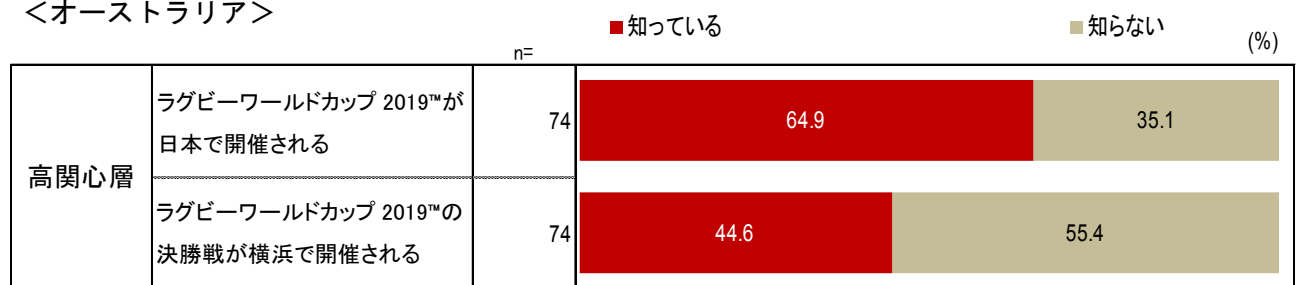
(2) ラグビーワールドカップ 2019™認知 (ラグビー高関心層)

ラグビー高関心層（「とても興味がある」＋「興味がある」）における日本開催の認知はイギリスで81.6%、オーストラリアで64.9%となり、横浜での決勝戦開催の認知はイギリスで62.5%、オーストラリアで44.6%となった。

<イギリス>



<オーストラリア>



【参考】ラグビーワールドカップ 2019™認知（調査対象者全体）

ラグビーワールドカップ 2019™が日本で開催されることを認知している割合は、イギリスで44.8%、オーストラリアで29.3%となり、決勝戦が横浜で開催されることを認知している割合は、イギリスで29.1%、オーストラリアで18.0%となった。

<イギリス>

	n=	■ 知っている	■ 知らない	(%)
ラグビーワールドカップ 2019™が日本で開催される	406	44.8	55.2	
ラグビーワールドカップ 2019™の決勝戦が横浜で開催される	406	29.1	70.9	

<オーストラリア>

	n=	■ 知っている	■ 知らない	(%)
ラグビーワールドカップ 2019™が日本で開催される	311	29.3	70.7	
ラグビーワールドカップ 2019™の決勝戦が横浜で開催される	311	18.0	82.0	

(3) ラグビー高関心層の属性

ア 性別

ラグビーへの興味を性別で見ると、「とても興味がある」「興味がある」（高関心層）の合計は、イギリス、オーストラリアともに、男性の方が女性よりも15pt程度高い。

<イギリス>

		■ とても興味がある ■ 興味がある ■ やや興味がある ■ あまり興味はない ■ 興味はない ■ まったく興味はない						高関心層
n=		(%)						
TOTAL	406	13.1	20.4	22.7	14.5	8.1	21.2	33.5
男性	217	15.7	24.9	24.0	10.6	9.2	15.7	40.6
女性	189	10.1	15.3	21.2	19.0	6.9	27.5	25.4

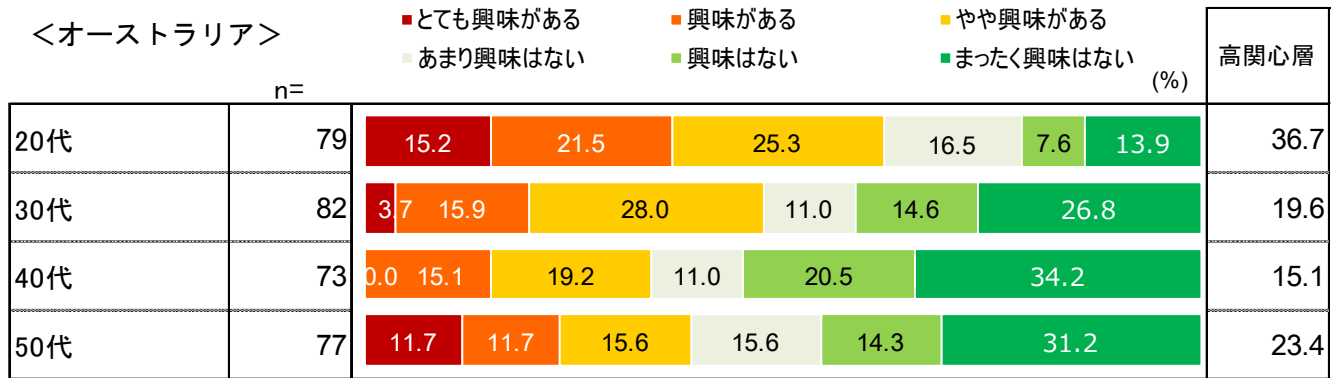
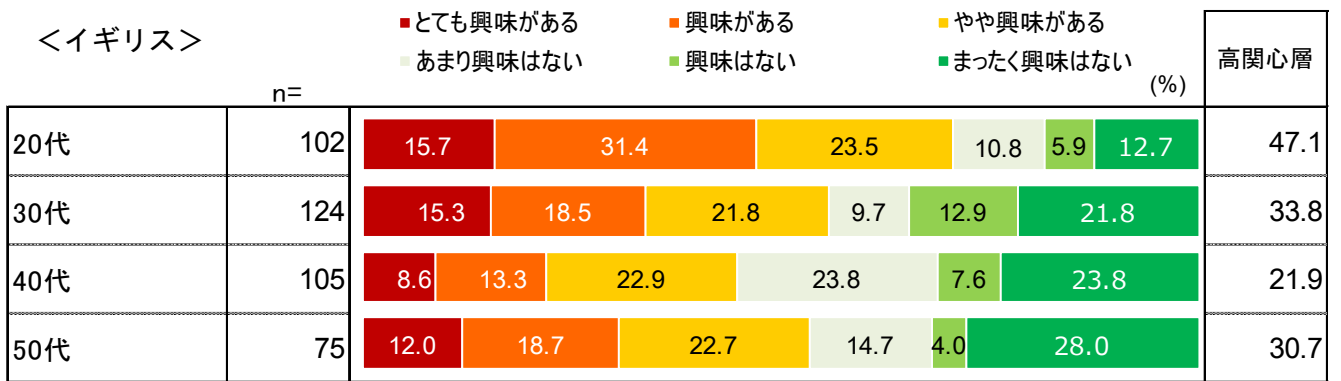
<オーストラリア>

		■ とても興味がある ■ 興味がある ■ やや興味がある ■ あまり興味はない ■ 興味はない ■ まったく興味はない						高関心層
n=		(%)						
TOTAL	311	7.7	16.1	22.2	13.5	14.1	26.4	23.8
男性	161	12.4	18.0	25.5	16.1	9.3	18.6	30.4
女性	150	2.7	14.0	18.7	10.7	19.3	34.7	16.7

次ページあり

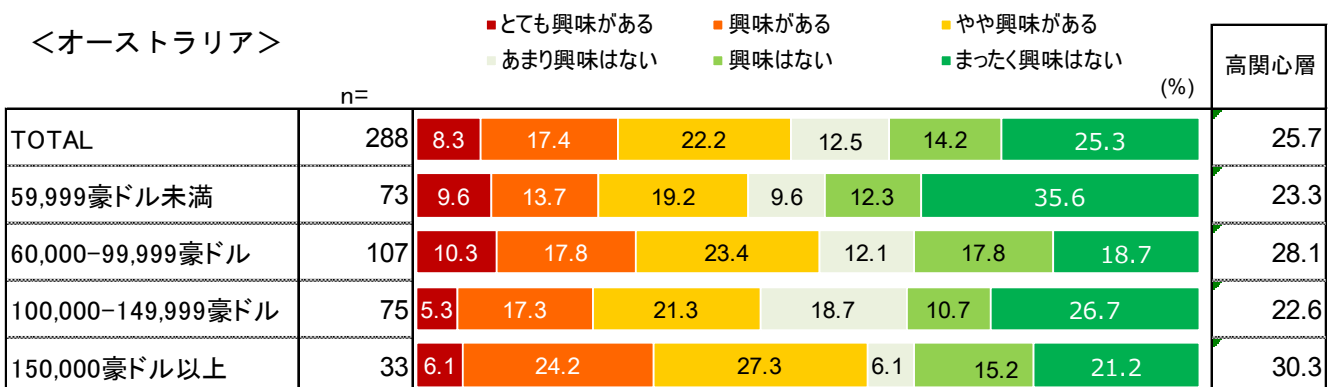
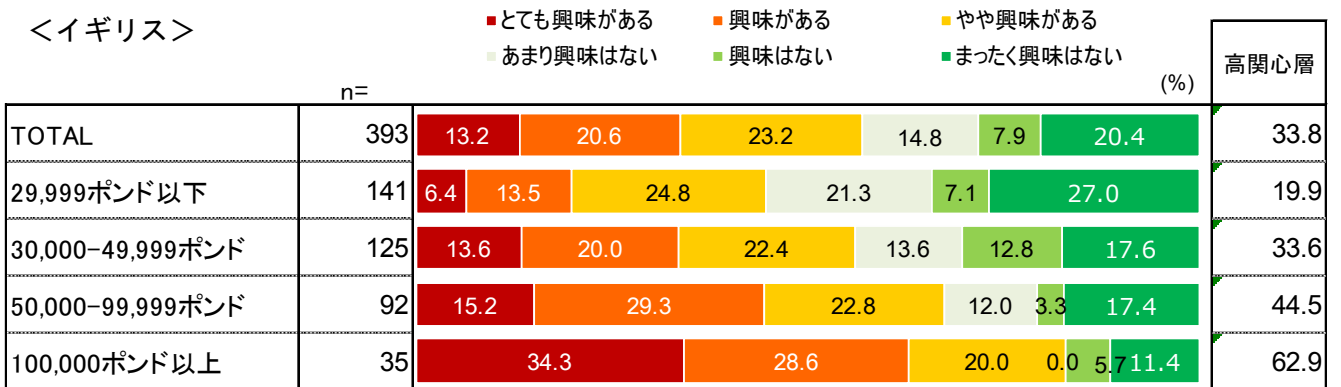
イ 年代別

ラグビーへの興味を年代別で見ると、イギリス、オーストラリアともに20代で最も高く、40代で低い。



ウ 年収別

ラグビーへの興味を年収別で見ると、イギリス、オーストラリアともに高所得層（イギリス10万ポンド以上、オーストラリア15万豪ドル以上）で最も高い。

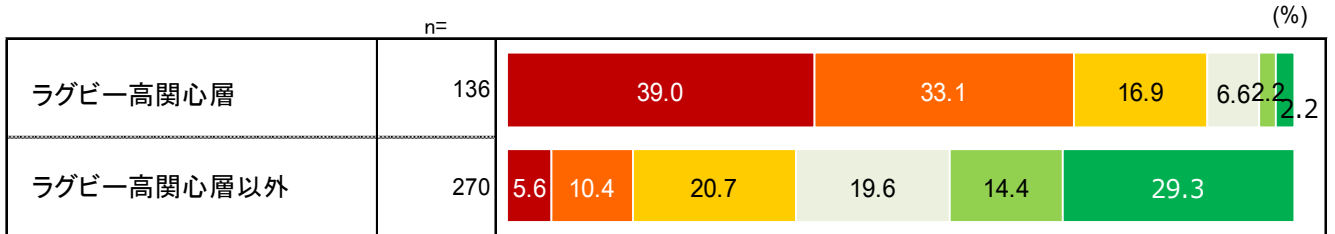


(4) ラグビーワールドカップ 2019™ 日本での観戦意向

日本での観戦意向を聞いたところ、ラグビー高関心層において、「とてもそう思う」「そう思う」の合計が、イギリスで72.1%、オーストラリアで66.2%となった。

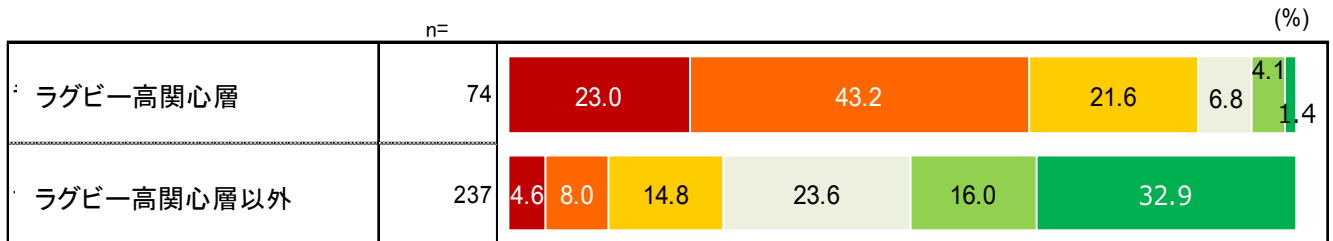
<イギリス>

■とてもそう思う ■そう思う ■まあそう思う ■あまりそう思わない ■そう思わない ■まったくそう思わない



<オーストラリア>

■とてもそう思う ■そう思う ■まあそう思う ■あまりそう思わない ■そう思わない ■まったくそう思わない



※グラフの数値は四捨五入して作成しているため、合計値は必ずしも100になりません。

お問合せ先		
文化観光局企画課長	栗原 浩一	Tel 045-671-4030